

令和5年度 主な事業と予算

※端数処理のため、各項目と合計が一致しない場合があります。

人が輝くあつま

子ども・子育て支援の充実

新規 出産・子育て応援事業 533万円

住民課子育て支援グループ

すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまでをとおして身近で相談に応じ、さまざまなニーズに寄り添い必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図ります。また、妊娠の届出や出生の届出を行った妊婦・子育て世帯などへの経済的支援として、出産・子育て応援事業を一体的に行います。

財源内訳

国の負担	401万円
道の負担	51万円
町の負担	81万円

子育て支援給付事業 1,488万円

住民課子育て支援グループ

子育て支援に係る給付事業を実施し、結婚から妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援を行うことにより、経済的負担の軽減を図ります。

財源内訳

道の負担	45万円
エンゼル基金繰入金	1,000万円
町の負担	443万円

こども園魅力化推進事業 795万円

住民課子育て支援グループ

こども園の園内と園庭の環境整備や人材育成を進め、こどもの最善の利益を最優先にする保育を行うことで、園の魅力を高め、子育て世代の家庭や保育人材から選ばれるこども園を目指します。

財源内訳

道の負担	220万円
エンゼル基金繰入金	415万円
町の負担	160万円



宮の森こども園と厚南児童会館の園庭で遊ぶ園児と児童

冒険の杜管理運営事業 360万円

生涯学習課社会教育グループ

厚真・上厚真放課後児童クラブや放課後子ども教室、こども園と連携しながら、主に放課後子どもセンター周辺の森や上厚真小学校学校林等の環境整備を行い、児童の遊び環境の充実を目指します。

学校教育の充実

学校施設環境改善事業 1,940万円

生涯学習課学校教育グループ

学校施設で、障がいのある児童生徒や教員が安心・安全に学校生活を送ることができる教育環境の実現と、指定避難所としての防災機能の向上を図るため、令和5年度から令和7年度まで町立学校4校の設計・工事を行います。

財源内訳

公共施設維持補修基金繰入金 1,000万円
町の負担 940万円

学校給食センター管理運営事業 8,247万円

生涯学習課学校教育グループ

新鮮な地元食材を活用し、栄養バランスの取れた安全・安心な給食を提供するとともに、食物アレルギーを有する児童・生徒が他の児童・生徒と同じように給食を楽しめるよう、アレルギー対応給食を提供します。

また、食に関する正しい知識と望ましい食習慣の育成を図ります。

財源内訳

道の負担 596万円
学校給食賄材料納付金 3,457万円
ふるさと応援基金繰入金 1,000万円
町の負担 3,194万円

厚真高校活性化促進事業 1,945万円

生涯学習課学校教育グループ

北海道厚真高等学校の持続的発展に向けて、地域に根ざした魅力ある学校づくりを進めるため、公営塾の担い手スタッフとして地域おこし協力隊（教育魅力化支援員）を委嘱し、高校魅力化を専門とするコンサルタントに指導・助言を委託します。

財源内訳

道の負担 310万円
地域振興基金繰入金 250万円
町の負担 1,385万円

社会教育の充実

ふるさと教育推進事業 1,086万円

生涯学習課社会教育グループ

小学1年生から中学3年生までの9年間（小中一貫教育）のふるさと教育で、学校や放課後等で活動するボランティア事業の動きを加速させ、体験的、探究的、教科横断的な教育カリキュラムの実施に向けて、学校・地域・行政が連携、協働しながら、「厚真の未来を語る子」の育成を目指します。

また、町民、学校、行政が一体となって本町の教育を考える場として100年先の厚真を創る、100の学び場プロジェクトの継続開催や、中高生を軸とした「やりたい」を実現し、主体的な学びを深められる新たな学びの場として厚真未来カレッジを開催します。

財源内訳

道の負担 63万円
ふるさと応援基金繰入金 1,000万円
町の負担 23万円

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

生涯スポーツの振興

新規 スポーツセンター・スタードーム整備事業 3,000万円

生涯学習課社会教育グループ

平成22年に行った屋上防水加工が経年劣化し、雨漏りが多数発生している両施設の屋上防水工事を行い、施設の安全性・耐久性の向上を図ります。

財源内訳

公共施設維持補修基金繰入金 2,500万円
町の負担 500万円



防水工事を行うあつまスタードーム

まちづくり人材の育成

地域活性化起業人交流事業 2,669万円

まちづくり推進課復興推進グループ

三大都市圏に所在する民間企業等の社員が、自身の持っているノウハウや知見を活かしながら本町独自の魅力や価値につながる事業に従事することで、魅力ある地域づくりを行い、地域の元気を作り出すとともに、本町への人の流れの創出を目指します。

財源内訳

町の負担 2,669万円

地域おこし協力隊活動事業 1億4,108万円

まちづくり推進課復興推進グループ

本町で起業を目指す起業家人材（起業型地域おこし協力隊）の育成・誘致に加え、既に町内で起業もしくは新規事業を立ち上げて間もない事業者のもとに、事業を共に創れる人材（協働型地域おこし協力隊）を配置すること等を通して、先進的で継続的な事業および新規雇用の創出などを進め町内の活性化を図ります。

財源内訳

町の負担 1億4,108万円



3月に開催した地域おこし協力隊活動報告会

起業家人材育成事業 4,254万円

まちづくり推進課復興推進グループ

町内の起業家人材を育成するため、情報発信、関係人口創出、町内での起業に向けた雰囲気作りの醸成、起業家育成プログラム「厚真町ローカルベンチャースクール」を一体的に実施し、起業家を軸としたコミュニティづくりと、人が人を呼ぶ好循環の創出、町内経済の好循環を目指します。

財源内訳

国の負担 2,100万円
町の負担 2,154万円

健やかで安心なあつま

高齢者福祉・介護の充実

介護サービス事業所指定管理者委託料	6,666万円
-------------------	---------

住民課福祉グループ

高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、下記の施設を設け、指定管理者が管理を行っています。

- ・高齢者生活福祉センター
- ・小規模多機能ホーム「ほんごう」
- ・厚南デイサービス
- ・高齢者グループホーム「やわらぎ」

財源内訳

ふるさと応援基金繰入金	2,000万円
地方消費税交付金（社会保障分）	800万円
町の負担	3,866万円

社会福祉・障がい者福祉の充実

重層的支援体制整備事業	1億411万円
-------------	---------

住民課福祉グループ

改正社会福祉法に基づき、市町村で相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行うことを目的に創設された重層的支援体制整備事業を行い、複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的支援体制と早期支援アプローチ体制を構築します。

また、北海道胆振東部地震被災者支援のライフサポート・アドバイザー訪問支援も継続して行います。

- ・重層的支援体制整備事業
- ・地域包括支援センター運営事業
- ・自立相談支援事業
- ・障がい者相談支援事業
- ・子育て世代包括支援センター運営事業
- ・生活支援体制整備事業
- ・地域介護予防活動支援事業
- ・地域活動支援センター機能強化事業
- ・生活困窮者等のための地域づくり事業
- ・厚真子育て支援センター運営事業
- ・厚南子育て支援センター運営事業

財源内訳

国の負担	5,508万円
道の負担	1,334万円
介護保険勘定繰入金	482万円
町の負担	3,087万円



地域包括支援センター

障がい者地域生活支援事業	1,111万円
--------------	---------

住民課福祉グループ

障がい者等が日常生活または社会生活を営むことができるよう、障がい者等の状況に応じ各種事業を行います。

- ・自発的活動支援事業
- ・地域生活支援拠点事業
- ・日常生活用具給付等事業
- ・日中一時支援事業
- ・移動支援事業
- ・手話通訳者広域派遣事業
- ・成年後見制度法人後見支援事業
- ・成年後見制度利用支援事業

財源内訳

国の負担	559万円
道の負担	280万円
町の負担	272万円

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

複合型地域福祉活動拠点運営事業 2,346万円

住民課福祉グループ

就労を希望する障がい者および雇用されることが困難な障がい者に対し、厚真町複合型地域福祉活動拠点での就労継続支援や、多世代間の交流促進を効果的・効率的に運営するため指定管理を委託します。

財源内訳

地方消費税交付金（社会保障分）	1,500万円
地域振興基金繰入金	500万円
町の負担	346万円

保健・医療の充実

健康診査・健康相談・健康教育の推進 2,993万円

住民課健康推進グループ

住民健診事業、健康相談などを行うことで、住民の健康の保持増進を図ります。
また、妊娠・出産に係る不安や経済的負担を軽減し、妊産婦が安心して妊娠・出産・子育てできる環境を整えます。

財源内訳

国の負担	22万円
道の負担	119万円
各種検診負担金	12万円
後期高齢者健康診査委託金	224万円
ふるさと応援基金繰入金	1,000万円
高齢者の一体的事業委託金	309万円
町の負担	1,307万円

予防接種・予防対策事業 3,643万円

住民課健康推進グループ

予防接種法などに基づく予防接種や接種費用の助成を行うことで、感染症のまん延を予防するとともに、住民の健康保持増進を図ります。
また、北海道胆振東部地震によるこころの健康のリスクが高い方へ、こころとからだの健康相談会などを開催します。開催にあたりカウンセリング技術などを有した北海道臨床心理士会の協力を得て支援を行います。

財源内訳

国の負担	22万円
道の負担	87万円
町の負担	3,534万円



ボランティア団体主催の教室で聞き取りを行う臨床心理士

みのり豊かなあつま

農業の振興

エゾシカ被害防止対策事業 700万円

産業経済課農業グループ

野生エゾシカの駆除を行い、農作物被害の抑制を図ります。

財源内訳

道の負担	136万円
町の負担	564万円

農業後継者育成対策事業（町単独） 1,467万円

産業経済課農業グループ

農業後継者の育成と確保対策として利子助成や補助を行い、将来の本町農業を支え地域に貢献する中核的な担い手の育成を目指します。

- ・農業後継者育成対策資金利子助成
- ・新規就農者等支援対策事業補助金
- ・農業経営法人化支援助成金

財源内訳

担い手育成夢基金繰入金 1,467万円

新規就農者育成総合対策事業（補助） 2,982万円

産業経済課農業グループ

就農後の新規参入者や農家後継者へ「経営発展への支援」、「資金面の支援」および「就農初期の青年就農者サポート」等を行うことで定着を図り、将来の本町農業を支え地域に貢献する中核的な担い手の育成を目指します。

- ・経営発展支援事業
- ・経営開始資金事業
- ・農業次世代人材投資事業
- ・経営継承・発展支援事業補助金

財源内訳

国の負担 100万円
 道の負担 2,782万円
 町の負担 100万円

地域おこし協力隊活動事業（農業支援員） 4,850万円

産業経済課農業グループ

人口減少や高齢化などが進み人材・労働力不足となっている農業振興のため、「厚真町地域おこし協力隊・農業支援員」として、都市から人材を誘致し、農作業の支援活動や研修農場での研修により、栽培技術などの基礎を学びながら就農を目指し、地域の担い手となる人材を確保します。

財源内訳

町の負担 4,850万円

スマート農業推進事業 1,040万円

産業経済課農業グループ

労働時間の大幅な短縮や、作業効率化による経費削減など、超省力化技術に貢献するGNSSガイダンスのRTK対応化および自動操舵技術、農業用ドローン、農業用ハウス内の環境制御技術導入を補助します。

財源内訳

ふるさと応援基金繰入金 1,000万円
 町の負担 40万円

農業担い手育成センター管理運営事業 1,519万円

産業経済課農業グループ

地域おこし協力隊・農業支援員の農業技術研修や新規就農に向けた作付け作物の選定、就農先農地等の確保に関することなど、新規就農支援をワンストップで行う「農業担い手育成センター」の管理運営を行います。

また、新規就農希望者の研修施設である「担い手研修農場」の管理運営を行います。

財源内訳

研修農場生産品売払収入 465万円
 地域振興基金繰入金 500万円
 研修費用実費負担金 216万円
 町の負担 338万円



担い手研修農場のイチゴハウス

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

畜産担い手育成総合整備事業 907万円

産業経済課農業グループ

生産力が低下した既存草地の基盤整備を行い、良質な粗飼料の確保および低コストで生産力の高い経営体の育成を進め、町内の粗飼料生産・管理における営農支援システムの確立を目指します。

財源内訳

地方債	900万円
町の負担	7万円

多面的機能支払事業 1億5,796万円

産業経済課農村整備グループ

農業・農村地域の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域が共同で取り組む農村資源の維持向上活動を支援します。

財源内訳

道の負担	1億1,877万円
町の負担	3,919万円

新規 農地防災減災対策支援事業 195万円

産業経済課農村整備グループ

農業・農村地域の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域が共同で取り組む農村資源の維持向上活動を支援します。

林業の振興**新規 林道改良事業** 850万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

ペンケ沢林道の法面を支える擁壁の修繕及び路面の整備を行います。

財源内訳

道の負担	425万円
復旧・復興基金繰入金	400万円
町の負担	25万円

森林再生・林業復興支援事業 3,034万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

森林整備を実施する森林所有者を補助し、森林整備の推進を図ります。

- ・造林推進対策事業（被災森林）補助金
- ・被害木整理推進対策事業補助金

財源内訳

道の負担	1,694万円
地方債	770万円
復旧・復興基金繰入金	500万円
町の負担	70万円

森林再生・林業復興整備事業 2億2,407万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

北海道胆振東部地震で被災した森林へ通じる路網の整備を進めるため、規格相当の林業専用道を開設します。

財源内訳

道の負担	2億2,407万円
------	-----------

新規 北海道植樹祭事業 370万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

5月に幌内地区で開く北海道植樹祭開催場所の土壌改良や草刈り等を行います。

環境保全林整備事業 1,570万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

豊沢地区森林エリア整備基本計画に基づいて、森林活用方法別のエリア分けや具体的な活用内容等を検討しながら、森林空間の高度利用の推進を図ります。

財源内訳

森林環境譲与税	873万円
緑化事業基金繰入金	45万円
森林環境譲与税基金繰入金	652万円

被災町有林等造林事業 1億2,416万円

産業経済課林業・森林再生推進グループ

北海道胆振東部地震により被災した町有林や町有林と一体で事業を行う私有林を復旧するための森林整備を行います。

財源内訳

道の負担	1億1,120万円
町有林間伐材売払収入	600万円
緑化事業基金繰入金	696万円

水産業の振興

漁業後継者育成対策事業 480万円

産業経済課経済グループ

人口減少や高齢化などが進み人材・労働力不足となっている漁業振興を図るため、「厚真町地域おこし協力隊・漁業支援員」として、都市から人材を誘致し、漁船への搭乗や支援、鶴川漁協での研修などで、漁業の基礎を学びながら就業を目指し、地域の担い手となる人材を確保します。

漁業振興事業 243万円

産業経済課経済グループ

主要な漁獲対象であるシシャモ、マツカワおよびサケについて、安定的な漁獲量の確保を図ります。

商工業の振興

サテライトオフィス運営事業 602万円

産業経済課経済グループ

新町と上厚真のシェアサテライトオフィスやリモートワークハウスの施設運営を行い、本町への新しい人の流れを創出します。

財源内訳

サテライトオフィス使用料	145万円
家賃賃料	195万円
サテライトオフィス共益費	260万円
町の負担	2万円



新町シェアサテライトオフィスのオフィススペース

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

キャッシュレス決済推進事業 249万円

産業経済課経済グループ

地域循環型ICカード「あつまるカード」の普及活動に対する支援や、町内事業者がキャッシュレス決済機器を導入するための支援を行うことで、町内のキャッシュレス決済促進を図ります。

起業推進事業 1,071万円

産業経済課経済グループ

起業に向けた取り組みを支援するため、起業時の開業経費等の負担を軽減することで、新たな起業への取り組みを奨励し、町内経済の活性化を図ります。

財源内訳

国の負担	250万円
復旧・復興基金繰入金	800万円
町の負担	21万円

ハスカップ・地域ブランド化推進事業 241万円

産業経済課経済グループ

栽培面積日本一を誇る厚真産ハスカップを生産者や町内事業者の関係団体などが連携してブランド化を進め、地域活性化を図るための補助金を交付します。

観光・交流のまちづくりの推進

交流促進センター整備事業 7,200万円

産業経済課経済グループ

建設から26年が経過した厚真町交流促進センターの屋根や外壁の改修をはじめ、浴室天井の一部張替を行い環境改善を図ります。

財源内訳

公共施設維持補修基金繰入金	7,000万円
町の負担	200万円

古民家再生推進事業 256万円

まちづくり推進課復興推進グループ

厚真町開拓期の歴史的遺構である再生古民家の活用により、町の交流促進と活性化を図ります。

 **快適に暮らせるあつま**

都市基盤の充実

町道舗装整備事業 1億950万円

建設課土木グループ

道路の路面性状調査をもとに、老朽化した舗装の効果的な補修を行うことで道路の長寿命化を図り、安心安全な道路網を確保します。

- ・豊川上厚真線道路整備事業
- ・富野浜厚真線道路整備事業
- ・桜丘幌里線道路整備事業

財源内訳

国の負担	4,800万円
地方債	5,530万円
町の負担	620万円

町道改良舗装整備事業 3億4,660万円

建設課土木グループ

町道の各種改良工事を行い、災害避難道路の複線化や交差点での車両待機をなくすこと、また道路排水を整備し、豪雨時の通行の安全性向上を図ります。

- ・北部厚真川左岸道路（幌内左岸線・富里線）整備事業
- ・表町バイパス線道路整備事業
- ・高丘本線道路整備事業
- ・フォーラム1号線道路整備事業
- ・上厚真南排水路整備事業

財源内訳

国の負担	1億3,000万円
地方債	1億5,800万円
復旧・復興基金繰入金	5,300万円
町の負担	560万円



災害時避難路の複線化を図る幌内左岸線

橋梁長寿命化事業 3,240万円

建設課土木グループ

官光橋の架け替えを行うことで橋梁の長寿命化を図り、安心安全な道路網を確保します。

財源内訳

国の負担	1,920万円
地方債	1,280万円
町の負担	40万円

河川補修事業 5,400万円

建設課土木グループ

河川の堆積土砂などの撤去や支障木の伐採、河岸の補修を行うことで、正常な流水機能を確保し河川の氾濫や河岸の決壊を防ぎます。

- ・軽舞川浚渫
- ・ノヤスベ川浚渫
- ・チカエップ川浚渫
- ・東ニタッポロ川浚渫
- ・チケッペ川浚渫
- ・本郷の沢川河岸補修
- ・チカエップ川河岸補修

財源内訳

地方債	5,400万円
-----	---------



堆積土砂などの撤去を行うチカエップ川

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

環境保全の推進

新規 災害廃棄物処理計画策定事業 200万円

住民課町民生活グループ

廃棄物処理法の災害廃棄物対策指針に基づき、本町の平常時の災害予防対策と災害発生時の状況に即した災害廃棄物処理の具体的な業務内容を示すことで、災害廃棄物を適正かつ円滑に処理するため、災害廃棄物処理計画を策定します。



北海道胆振東部地震災害廃棄物置き場

新規 地球温暖化対策実行計画 (区域施策編) 策定事業 400万円

住民課町民生活グループ

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、温室効果ガスの排出抑制等を進めるとともに、地球温暖化対策に向けて町民・事業者等との協働により、環境課題に取り組む具体的な目標や方向性を定める計画を策定します。

ゼロカーボン推進事業 818万円

まちづくり推進課ゼロカーボン推進室

2050年ゼロカーボンの達成に向け、各種データに基づいた事業ごとの計画および設計等の具体化を行います。

企業、大学などが保有する先端技術の実用化に向けて、産官学が協働して行う設備導入等実証や、次世代高性能省エネ住宅（厚真版ZEH）およびオフグリッドハウスの研究開発に係る実証実験棟の設計を行います。

財源内訳

道の負担	230万円
ふるさと応援基金繰入	500万円
町の負担	88万円

新規 幌内地区環境整備事業 6,000万円

建設課土木グループ

厚真ダム・厚幌ダム周辺地域の自然や親水景観を活用し、魅力ある憩いの場を整備することで町内外からの来訪者を誘導し、本町の観光振興と幌内地域の活性化を図ります。

財源内訳

地方債	6,000万円
-----	---------

快適な住環境の確保と定住化促進

簡易水道整備事業 2億6,980万円

建設課上下水道グループ

上厚真市街地と道道厚真浜厚真線や、道道上幌内早来停車場線などの改良工事で支障となる老朽化した配水管の布設替え工事を行います。また、高丘地区の水道未普及区域に配水管の布設工事、ポンプ場の建設を行います。

財源内訳

道の負担	5,877万円
地方債	1億8,020万円
一般会計繰入金	1,383万円
道路改良工事補償費	1,700万円

安全・安心省エネ住宅推進事業 2,310万円

建設課都市施設グループ

地震から人命と財産を守る住宅耐震化改修、再生可能エネルギーである太陽光発電設置、断熱効果を上げた省エネ住宅などを進めるため、これらの費用の一部を補助します。

また、北海道胆振東部地震および余震により被災住宅の復旧工事を行う所有者等に対して、修繕費用の一部を補助します。

ならびに、LED照明器具の購入費等の一部を補助します。

財源内訳

国の負担	30万円
道の負担	15万円
復旧・復興基金繰入金	2,000万円
町の負担	265万円

宅地耐震化推進事業 (胆振東部地震) 11億1,370万円

まちづくり推進課都市計画グループ

北海道胆振東部地震により被害のあった造成宅地において、再度災害による被害の拡大を防止するため、滑動崩落防止対策工を行います。

財源内訳

国の負担	5億5,685万円
地方債	5億110万円
復旧・復興基金繰入金	5,000万円
町の負担	575万円

新規 墓地整備事業 750万円

住民課町民生活グループ

少子高齢化や核家族化等により、やむを得ない事情でお墓の維持管理や継承ができない方、または経済的な理由からお墓の建立が困難な方のために合同墓を設置します。

財源内訳

復旧・復興基金繰入金	700万円
町の負担	50万円

新規 公園長寿命化事業 1,500万円

建設課都市施設グループ

都市公園施設について、利用者の安全性確保およびライフサイクルコスト縮減の観点から、適正な施設点検に基づく計画的かつ予防保全的な管理により施設の長寿命化を図ります。

財源内訳

国の負担	750万円
ふるさと応援基金繰入金	700万円
町の負担	50万円

消防・防災の強化

エネルギー地産地消事業 2,376万円

産業経済課経済グループ

総合ケアセンターゆくり・スポーツセンター・給食センター・富里浄水場・本郷福祉施設跡地に設置した、太陽光パネル・蓄電池・木質バイオマス発電機・EV充電器・エネルギーマネジメントシステム（EMS）の運用を行い、エネルギー自給・地域循環と防災力向上を図ります。

財源内訳

エネルギー地産地消事業基金繰入金	1,210万円
施設使用料	195万円
町の負担	971万円



本郷福祉施設跡地に設置された蓄電池

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

新規 防災無線整備事業	2,287万円
総務課防災グループ	

防災行政無線の放送をSNSや登録制メール等に同時一括配信できるよう複数メディア連携システムを導入し、ワンオペレーションによる情報発信、業務の属人性の低減を図り、災害情報を複数メディアで遅滞なく町民への発信を行います。

財源内訳	
地方債	2,280万円
町の負担	7万円

新規 防災備蓄倉庫整備事業	1,900万円
総務課防災グループ	

北海道胆振東部地震以降、旧富野小学校に保管されている災害備蓄品および旧母子センター、水防倉庫等の庁舎周辺に保管されている各種防災資機材を集中保管するため、防災備蓄倉庫を整備し、災害時の物資輸送拠点とします。

財源内訳	
地方債	1,900万円

新規 日本海溝・千島海溝地震防災・津波防災対策事業	56万円
総務課防災グループ	

令和4年9月30日に指定された日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災推進地域および津波避難対策特別強化地域の指定に伴い、ハード・ソフト施策を組み合わせた「多重防御」による地震・津波に強いまちづくりを総合的に進めます。

みんなを支えるあつま

住民自治の推進

情報発信事業	1,422万円
まちづくり推進課企画調整グループ	

厚真町の情報や取組を各種媒体を通じて町内外に発信します。

- ・胆振東部地震5年謝辞広告
- ・関係人口向けホームページ作成
- ・政策解説動画作成

財源内訳	
道の負担	250万円
地域振興基金繰入金	1,100万円
町の負担	72万円

健全な行政運営の推進

情報ネットワーク総合管理事業	5,817万円
総務課総務人事グループ	

庁舎内ネットワーク及びシステムの維持管理を行います。

財源内訳	
国の負担	150万円
町の負担	5,667万円



災害復旧・復興

災害関連

胆振東部地震追悼式開催事業 327万円

総務課総務人事グループ

北海道胆振東部地震において、犠牲となられた方々に哀悼の誠を捧げるとともに、震災の記憶を風化させることなく後世に伝え、震災からの復興を誓うため、追悼式を行います。

災害復興推進事業 3,734万円

まちづくり推進課復興推進グループ

北海道胆振東部地震からの復旧・復興の過程で発生する課題について、全体的な調整や改善を行うとともに、地域や個別課題の解決に向けて各種復興事業を進めます。

令和5年度は地震発生から5年となるため、シンポジウムやイベントの開催を通じて震災の記憶の継承を図ります。

財源内訳

道の負担 1,010万円
 復旧・復興基金繰入金 2,500万円
 町の負担 224万円

胆振東部地震災害記録誌作成事業 213万円

まちづくり推進課町史・災害史編さん室

北海道胆振東部地震による災害の記録と記憶を後世に伝え、災害に強いまちづくりの実現に生かすとともに、町民が未曾有の震災に対しどのように立ち向かい、困難を克服して復興していったのかを記録するため、記録誌を発行します。

新規 胆振東部地震災害対応検証
 報告書作成事業 677万円

まちづくり推進課町史・災害史編さん室

北海道胆振東部地震における災害対応と一連の復旧事業について、報告書としてまとめ記録に残すことで、被災自治体としての経験・知見を後世に伝える役割を果たします。

財源内訳

復旧・復興基金繰入金 600万円
 町の負担 77万円

町長施政方針

教育行政執行方針

予算の概要

主な事業と予算

その他

厚真町役場ダイヤルイン電話番号

<市外局番0145>

課名	グループ名・施設名	電話番号	
総務課	総務人事グループ ----- 庁舎周辺等整備推進室	27-2322	
	防災グループ ----- 財政グループ	27-2481	
	企画調整グループ ----- 町史・災害史編さん室 ----- 復興推進グループ ----- 都市計画グループ ----- ゼロカーボン推進室	27-3179	
住民課	町民生活グループ ----- 税務グループ ----- 健康推進グループ	26-7871	
	福祉グループ ----- 子育て支援グループ ----- 子育て世代包括支援センター	26-7872	
	こども園つみき	27-3945	
	宮の森こども園	28-2525	
	厚真子育て支援センター	27-2438	
	厚南子育て支援センター	28-3155	
	産業経済課	農業グループ ----- 林業・森林再生推進グループ	27-2419
		農業農村整備グループ	27-2491
		経済グループ	27-2486
農業担い手育成センター・担い手研修農場		28-2207	
建設課	都市施設グループ	27-2325	
	上下水道グループ	27-2326	
	土木グループ	27-2451	
上厚真支所		28-2311	
会計室		27-2434	
議会事務局		27-2485	
農業委員会事務局		27-2409	
生涯学習課	学校教育グループ	27-2494	
	社会教育グループ	27-2495	
	厚真町スポーツセンター	27-3775	
	厚真町学校給食センター	26-7611	
	厚真放課後児童クラブ	27-2710	
	上厚真放課後児童クラブ	28-2801	
	軽舞遺跡調査整理事務所	28-2733	